

2022年2月17日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社ウィルコミュニケーションズ様が SDGs(医療応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

株式会社ウィルコミュニケーションズ様(本社:札幌市、社長:江畑 康勝氏、資本金:1千万円)は、2022年2月18日に第8回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(医療応援)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は2000年に設立の移動体通信端末販売業者で、札幌市を中心にauショップ3店舗、ソフトバンクショップ8店舗を運営し、スマートフォンやタブレット等を販売しています。時代の変化に速やかに対応し、人との繋がりや思いやりを大切にしながら日々接客レベルの向上に努め、お客さまのライフスタイルに合わせたサービスや感動を提供することで社会貢献している企業です。

「SDGs(医療応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を「エールを北の医療へ!」※を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、社会貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(医療応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(医療応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ!」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。